

【協議結果】

令和7年12月

委員数：9人

期限内回答数：7人

1. 事業の中間評価について【報告】

<意見等>

- ・事業が進んでいることは聞くが実績として目にする機会がなかったのが知れて良かった。
- ・きめ細かな支援により着実に進んでいると思います。
- ・特に異議はありません。

2. 今後の事業の進め方（事業変更）について【協議】

2-1.事業期間の延長による契約変更および事業延長に伴う事業費（講師出張費）の増加

●可決（承認：7人）

●意見等

- ・受講生の状況に応じての変更は前向きに感じた。ただ状況等を見るに もっと早い段階から想定できたことではないのか。
- ・経過観察とします。
- ・町村レベルの事務所では、事務のデジタル化を進めているが地域に人材が不足している。デジタル人材は高度な人材でなくても事業には必須なものなので人材育成としてもっと進めてほしい。

2-2.デジタルワーカーのワーキングスペースの確保施策の変更およびこれに伴う事業費の増加

●可決（承認：7人）

●意見等

- ・目指す姿を実現するための必要な変更と捉える。総じて変更後の金額もそれなりになるので事業のハードルはより上がったような印象は受けたが実現を期待する。
- ・経過観察とします。
- ・大きいものは必要ないと思うが、実験的ラボとしては必要かと思います。